



英文契約の読解と作成の実務

～実務で使える「読む力」と「書く力」を身につける～

対 象

■新たに法務・知財部門に配属された方 ■英文契約知識を土台から体系的に学び、捉え直したい方 ■英文契約を扱う方

開催趣旨

英文契約は、一読して内容を把握しづらく、条項の中に潜むリスクや独特の表現に戸惑うことが少なくありません。たとえば、文言の解釈を誤った結果、想定外の義務を負うことになることや、曖昧な条項をめぐる相手方と解釈が対立し、紛争に発展するケースもあります。また、日本語契約では当然とされる「暗黙の前提」が英文契約では通用せず、思わぬ不利益につながる場合もあります。

英文契約において、特に次の点に注意が必要です。

『文の骨格が見えにくく、主語や述語が分かりにくい』『条項の中にトラブルの火種が潜んでいることがある』『“shall / may / will”や“hereunder” “the same”など、独特の表現に戸惑いやすい』

本セミナーでは、こうした「分かりにくさ」の正体を整理し、迷わず読むための手順と現場で役立つ書き方のヒントを具体的に解説します。

本セミナーのゴール

- ① 英文契約の「型」を掴み、起こりやすいトラブルを先回りして予防できる。
- ② 読むカギ（読む順・骨子の把握）と書くヒント（Plain English/正確さ優先）を身に付ける。
- ③ 難所条文、用語は、背景を理解する：（重要定義、“Change of Control”、補償等）これにより、英文契約を“苦手な相手”から“道具”として使えるようになる。

日 時

<LIVE 配信> 2026 年 1 月 22 日(木)13:00～17:00

<見逃し配信> 2026 年 1 月 29 日(木)～2月5日(木)

※見逃し配信のみのご受講でもお申込みいただけます

講 師

知財設計コンサルタント / ニューヨーク州弁護士
元・味の素㈱執行理事知的財産部長
株式会社 RODEO DIVERS 代表取締役

かつめま よりひさ
勝沼 依久 氏

参 加 料 (負担金)

NOMA会員 31,900 円 (税込) / 名
一 般 39,600 円 (税込) / 名

申込方法

■株式会社ファシオが運営するサイト Deliveru からご受講いただけます。
お申込みは、Deliveru、本会 HP のどちらからでも可能です

■Deliveru から申込

- ① Deliveru [https://shop.deliveru.jp/]でセミナーを検索し
- ② セミナー詳細ページにある「注文する」からご購入ください
(お支払方法:クレジットカード払い、pay-easy、コンビニ振込)
- ③ 購入後、確認メールが届きます

■本会 HP から申込

- ① 本会 HP[https://www.noma.or.jp/]でセミナーを検索し
- ② 「WEB 申込」からお申込みください
- ③ 申し込み後、確認メールが届きます。後日、請求書と参加券が郵送で届きます(お支払方法:請求書による銀行振込)

見逃し配信 & 4画面配信

KPI (Key Performance Indicator) 設定の論理的な根拠
二つのチェック
拡大して見たい画面を選択
① KPI (数値目標) 設定に使えるかどうか
② アクション (数値目標) を実施すると目標 (KGI) は達成できるか

資料ダウンロード

いつでもどこでも何度でも受講できる
見逃し配信付きです！

- ①見逃し配信では
 - ・見逃し配信期間でも、講師へ質問が可能です
 - ・繰り返しご受講でき、講義の復習もできます
 - ・チャプター形式でお好きな場所から見返せます
 - ・倍速機能で効率よく学習できます
- ②資料はデータ提供です
- ③ご自身で拡大したい画面を選択できます。
マルチデバイスにも対応しております



日本経営協会 セミナー

検索

←NOMA HP

受講方法

- ・登録メールアドレスに、受講 URL/ID 等詳細のご案内が届きます(Live 配信日の概ね 3 営業日前)
- ・カメラ、マイクのご準備は不要です
- ・テキストのダウンロードは、LIVE 配信日の3～1 営業日前にサイト内でできるようになります
- ・セミナーの録音・録画や資料の複製、お申込みいただいていない方の閲覧等は固くお断りいたします
- ・受講証明書はサイト内でダウンロードしていただけます

キャンセル ポリシー等

- ・開催日の5営業日前～当日のキャンセル・ご欠席は参加料の 100%をキャンセル料として申し受けます。
- ・天災その他の不可抗力等により講師が登壇できない場合、講師の変更または延期させていただくことがございます。

主催・担当

一般社団法人 日本経営協会 本部事務局 企画研修 G

(東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-31-11 住友不動産新宿南口ビル 13 階)

tms@noma.or.jp

申込問合せ

株式会社ファシオ



03-6304-0550(平日 10 時～17 時)



bcs-info@vita-facio.jp

プログラム

1. はじめに

- ・英文契約が苦手意識を持たれやすい理由
- ・完璧を目指すより「使えるツール」として捉える視点

2. 英文契約の構造と思想 ～契約書の基本フレーム～

- ・契約書は伝統的な構成について
- ・基本的な構造
(前文／リサイタル／定義／本文／定型条項)について
- ・前文の記載例(法人格や国・州の表記)について
- ・リサイタルは背景事情や目的を記載し、
consideration(約因)を補強する
- ・定型条項(ボイラープレート)が果たす、重要な役割
- ・イニシャルの記載など、特徴的な慣習への理解や具体的ルール

3. 英文契約の三つの特徴 ～独特な文体と表現～

- ・念押し的な反復・重複などの表現方法について
- ・一文が長く、条件節や例外節が入り組む文法的特徴について
- ・専門用語やラテン語の多用に注意
(例: force majeure, bona fide, inter alia)

4. 日本語契約との違いと典型的トラブル

～すれ違いが起きる理由～

- ・日本語契約での「曖昧さの美德」「暗黙の前提」は
英文契約では通用しない
- ・英文契約が重視しているポイント
⇒証拠としての重視・口頭証拠排除の原則など
- ・起こりやすいすれ違いの具体例

5. 英文契約を読むカギ ～読み解くためのアプローチ～

- ・最初に定義を理解し、その後本文、最後にボイラープレートを確認
- ・herein, provided that など典型的表現に慣れる
- ・主語・述語といった骨子を押さえ、修飾節は後から整理して読む
- ・繰り返しや例示はかたまりにして捉える
- ・ボイラープレートをまとめて理解する
- ・AI はあくまで参考程度に活用

6. 英文契約を書くヒント ～明確に表現する工夫～

- ・繰り返し練習し、熟練者の添削を受ける
- ・AI、書式集、弁護士などのツールや支援を活用
- ・行間に期待せず、必要事項はすべて明示的に記載する

7. 悩ましい条文の解説

～実務でよく直面するテーマについての解説～

- ・Confidential Information(秘密情報)の定義
- ・Affiliate(関係会社)の定義
- ・Change of Control
- ・Indemnify and hold harmless
- ・Privilege

8. まとめ

- ・実務担当者として英文契約にどう向き合うべきか

※最新の動向・情報を盛り込むため、
内容を一部変更させていただく場合がございます。

講師紹介

知財設計コンサルタント
ニューヨーク州弁護士
元・味の素(株)執行理事 知的財産部長
株式会社 RODEO DIVERS 代表取締役

かつぬま よりひさ
勝沼 依久 氏



【講師略歴】

- ・1987年4月 味の素(株)入社後、総務部法務 G にて、契約、法律業務全般を担当。
- ・1996年7月 同、海外事業部を経てペルー味の素に赴任。調味料の開発、販売に従事
- ・2002年7月 味の素(株)知的財産部に異動。知財関係契約を担当(途中1年間、米国ロースクール留学)
- ・2021年7月 同、知的財産部長に就任(2023年6月まで)
- ・2024年5月 定年により味の素(株)退職
- ・2024年6月 知財・契約アドバイザーとしてコンサルティング活動を開始

【主な行政庁等への支援活動】

- ・特許庁: “知財を活用した経営戦略に関する英語教材”開発委員(2017年)
- ・文科省: さくらツール(コンソーシアム型)モデル作成委員(2018年)
- ・EREA (Economic Research Institute for ASEAN and East Asia)
: “ASEAN 地域におけるイノベーション促進のための特許情報活用”(2024年)

メールマガジンのご登録



新規講座や申込を開始したセミナーを
定期的にご案内しております。ご興味のある方はぜひご登録をお願いいたします。



メールマガジン
登録用 QR

登録はこちら⇒

※年間の講座スケジュールを本会 HP で
公開しております。

TOPICS 事業のトピックス

本会 HP 画面です

民間向けセミナー:

令和6年度(2024年度)「年間開催計画」

本部事務局(東京) 関西本部 中部本部 九州本部 北